

令和3年度 中部厚生センター献血推進協議会 議事録（要旨）

日時：令和3年10月20日(水)15:06～15:37

場所：上市町保健福祉総合センター2階研修室

1 開 会

委員25名のうち、本人21名、代理2名の合計23名出席

2 議 事

献血事業の推進について、配付資料に基づき説明

3 質疑応答

【委 員】

血液型によって血液の季節的需給に違いはあるのか。

【事務局】

寒くなると発作を起こしやすくなるなり心臓病が増えるなど、これからの季節、そして春先にかけて血液の需要は増えてくるが、血液型の違いによる需給の傾向性はみられない。

ただし、AB型は人口の1割しかおらず、たまたまAB型の患者さんが増えてしまうと一時的に足りなくなるということはある。

【委 員】

ラジオによる献血の呼びかけというのはあるのか。

【事務局】

昔はラジオによる呼びかけもあったが今はしていない。3日分の備蓄があり、また、万が一足りなくなった場合でも東海北陸ブロック内の他県から融通してもらえるようになっている。

一時的に不足する状態になったとしても、ラジオではなくHPで広報したり、街頭で強く呼びかけたりすることになる。

【委員】

60歳以上の人は献血できないと聞いたがどうか。69歳でもできるようだが。

【事務局】

献血の上限は69歳である。ただし、65歳から69歳までの方は、60歳から64歳までの間に1回でも採血が行われた方に限られている。

【委員】

基礎疾患がある人は献血できないと聞いたがどうか。

【事務局】

献血の禁忌については、たくさんある。あらかじめ赤十字血液センターや献血会場で聞いてもらいたい。

4 閉会